

議事録

1. 件名: 「令和3年度制振装置の加振試験に係る調査・検討」に係る打合せ(第3回)
2. 日時: 令和4年3月10日(木) 10:00~11:30
3. 場所: 原子力規制庁 会議室(web会議)
4. 出席者: 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野統括技術研究調査官、田岡主任技術研究調査官、石田技術計画専門職、高松技術参与

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社
原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ1名
原子力技術本部 原子力事業開発部 事業開発グループ 技師1名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師1名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 技師1名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ リードエンジニア1名
5. 要旨:
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、既設プラントに新たに導入された設備の耐震性を把握するための安全研究を令和3年度から令和6年度にかけて計画し、実施している。
当部門では、本安全研究の一環として、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し、「令和3年度制振装置の加振試験に係る調査・検討」事業を実施している。
今回は、当事業に係る第3回打合せを実施した。
本打合せでは、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社より、第2回打合せからの作業の進捗として、3月15日開催予定の有識者から当事業について意見を伺う技術検討会で使用する資料を基に、制振装置に関係する規格基準類、制振装置の加振試験に関する文献の調査状況、加振試験を想定した試験体の検討状況について説明があり、それらの内容を確認した。
今回の打合せを踏まえて、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社にて、技術検討会用資料を完成し、同資料を使用して技術検討会を実施することとした。

6. その他
特になし